

製品名 太平洋アロフィクスMC
整理番号 504011

作成日：1998/04/01
改訂日：2009/12/25

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

[製品名] 太平洋アロフィクスMC
[会社情報]
会社名 : 太平洋マテリアル株式会社
所在地 : 東京都江東区青海2丁目4番24号 青海フロンティアビル15F
担当部門 : 生産部 品質保証グループ
電話番号 : 03-5500-7506
FAX : 03-5500-7559
緊急連絡先: 同上

2. 組成、成分情報

単一製品、混合物: 混合物
一般名 : 地盤注入材
成分 : ケイ酸カルシウム ($3\text{CaO}\cdot\text{SiO}_2$, $2\text{CaO}\cdot\text{SiO}_2$ 等)
硫酸カルシウム (CaSO_4)
ガラス質物質 ($\text{CaO}-\text{Al}_2\text{O}_3-\text{MgO}-\text{SiO}_2$ 系ガラス)
その他の微量成分 ($3\text{CaO}\cdot\text{Al}_2\text{O}_3$, TiO_2 等)
CAS番号 : 65997-15-1 (ポルトランドセメント)
[官報公示整理番号]
化審法 : (1)-194 (ケイ酸カルシウム)
(1)-193 (硫酸カルシウム)
PRTR法 : 該当しない
毒劇物 : 該当しない

3. 危険有害性の要約

[最重要危険有害性]

有害性 : 水と接触すると水酸化カルシウムを生じ、アルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚に
対し刺激性があり、目の角膜、鼻の内部組織、皮膚に炎症を引き起こす可能性
がある。飲み込むと喉を刺激する。
危険性 : 不燃性であり、通常の取扱いでは特に危険性はない。
環境への影響: データなし

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 速やかに新鮮な空気のある場所に移し、水又は温水でうがいをさせ、必要に応じて医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 水または温水で石鹸を使ってよく洗い落とす。
必要に応じて医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で最低15分以上洗眼する。その後、速やかに眼科医の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに多量の水を飲ませ、速やかに医師の診断を受ける。
-

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 不燃物質であるため、必要としない。
- 特定の消火方法 : 不燃物質であり、製品による火災は起こりえない。
-

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 回収作業には、手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用し、飛散が皮膚に付着したり、吸入したりしないようにする。
- 環境に対する注意事項 : 河川等に排出され、環境に影響を起ささないように注意する。
- 除去方法 : 露出した場合は、スコップ、箒等で掃き集めるか、掃除機で吸い取り空容器に回収する。
床面等に付着したものは、水で洗浄し、濃厚な洗浄水は中和、希釈処理などにより、河川等に排出されないように注意する。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

- 技術的対策 : 目、皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具（手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等）を着用する。
- 注意事項 : 換気の良い場所にて取扱う。
- 安全取扱い注意事項 : 取扱い後は、顔、手、口等を水洗する。
破袋につながるような粗暴な取扱いをしない。

[保管]

- 技術的対策 : 湿気の多い場所は避け、乾燥した場所に保管する。
- 混触禁止物質 : 情報なし
- 保管条件 : 10～30℃で保管することが望ましい。
- 安全な容器包装材料 : 情報なし
-

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策：使用に当たっては換気を良くする。
換気の悪い場所で使用する場合、換気装置を設置する。
取扱い場所の近くに手洗い、洗眼設備を設けることが望ましい。
- 管理濃度：（労働安全衛生法・作業環境評価基準）：3.0 mg/m³
- 許容濃度：日本産業衛生学会（2005年度）：第2種粉塵
吸入性粉塵 1 mg/m³
総粉塵 4 mg/m³
ACGIH（2005年度版）：10 mg/m³
（ポルトランドセメントに準ずる。）

[保護具]

- 呼吸器の保護具：防塵用マスクを着用する。
- 手の保護具：ゴム又は樹脂製の水を通さないものを着用する。
- 目の保護具：ゴーグル型の眼鏡を着用する。
- 皮膚及び身体の保護具：厚手の布生地の上長袖、長ズボンを着用することが望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

[物理的状態]

- 形状：微粉末
- 色：灰白色
- 臭い：無臭
- pH：水と接触すると12～13
- 沸点：データなし
- 引火点：不燃物質
- 爆発特性：なし
- 密度（g/cm³）：2.9～3.2
- 溶解性：水に難溶性

10. 安定性及び反応性

- 安定性：室温では安定。
- 反応性：水硬性
- 危険有害な分解生成物：データなし

11. 有害性情報

- 急性毒性：データなし
- 局所効果：水と接触すると強アルカリ性を呈し、そのために皮膚、眼に対し刺激性がある。皮膚に付着すると肌荒れ、炎症を起こす。眼に入ると粘膜を侵し、炎症を起こし、視力の低下等の重大な障害を生じる恐れがある。

1 2. 環境影響情報

生態影響についてはデータなし。

接触水はアルカリ性を呈するから環境に影響を及ぼさないように注意する。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
洗浄水などの排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に適合するように十分留意する。

汚染容器・包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制 : 特段の規制はない。

輸送上の安全対策 : 粉塵のたたない方法で輸送する。

漏出を避けるため、容器の損傷がないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積込み荷崩れ防止を確実にこなう。

1 5. 適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律
労働安全衛生法（粉塵障害防止規則）

1 6. その他の情報

[記載内容の取扱い]

記載内容は情報の提供であって、記載内容を保証するものではありません。

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しておりますが、以上の情報は新しい知見により改定されることがあります。

記載事項は通常的な取扱いを対象としたものですから、特殊な取扱いの場合には、事前にご確認願います。
